

平成31年度 一般会計当初予算の概要

当初予算のアウトラインについて……………	1
重点事業の取組……………	2
主要事業の取組……………	4
1. 会計別予算額一覧表……………	15
2. 歳入予算の概要……………	16
3. 歳出予算の概要……………	18
(1) 目的別歳出予算	
(2) 性質別歳出予算	
4. 一般会計当初予算の推移……………	21
5. 基金残高と市債残高の見込……………	22
6. 目的税等の使途に関する調書……………	23



佐 渡 市

平成31年度当初予算のアウトラインについて

一般会計の予算規模 430億円

H30比▲21億4,966万6千円(▲4.8%)

事務事業の検証、見直しを行った一方で、「佐渡市将来ビジョン」で掲げる4つの戦略(観光地域づくりの推進、産業の振興、災害に強い島づくり、佐渡活性化に向けた地域づくり)を集中的に取り組む予算編成を行いました。

歳入のポイント

◎市税の確保、地方交付税・基金繰入金・市債の減額

○市 税

H30 49億29百万円 → H31 50億18百万円 +89百万円(+1.8%)

個人市民税 +11百万円、法人市民税 +15百万円、固定資産税 +42百万円

○地方交付税

H30 200億円 → H31 198億円 ▲2億円(▲1.0%)

普通交付税 H30 182億円 → H31 180億円 ▲2億円※合併特例期間終了による普通交付税減

○基金繰入金

H30 30億23百万円 → H31 26億92百万円 ▲3億31百万円(▲10.9%)

財政調整基金繰入金 H30 13億6百万円 → H31 10億13百万円 ▲2億93百万円(▲22.4%)

○市 債

H30 55億46百万円 → H31 36億38百万円 ▲19億8百万円(▲34.4%)

合併特例債 H30 25億42百万円 → H31 0円 ▲25億42百万円(皆減)

借換債 H30 0円 → H31 7億98百万円 +7億98百万円(皆増)

歳出のポイント

◎普通建設事業の減額

○合併特例債事業

H30 28億40百万円 → H31 0円 ▲28億40百万円(皆減)

合併特例債事業の予算計上見送りによる皆減

○その他普通建設事業

H30 49億64百万円 → H31 48億7百万円 ▲1億57百万円(▲3.2%)

住宅整備事業▲1億86百万円、県営農業農村整備事業▲1億74百万円、

両津クリーンセンター一部解体事業+2億8百万円

◎繰出金の減額、補助費等・貸付金の増額

○繰出金

H30 40億5百万円 → H31 37億64百万円 ▲2億41百万円(▲6.0%)

下水道特別会計繰出金の減▲2億37百万円

○補助費等

H30 60億76百万円 → H31 65億13百万円 +4億37百万円(+7.2%)

プレミアム付商品券事業の増+4億円

○貸付金

H30 7億77百万円 → H31 8億84百万円 +1億7百万円(+13.8%)

奨学金貸付金(教育費)+63百万円、医療技術者奨学資金貸付金+59百万円

平成31年度 重点事業の取組

佐渡國再建・自立できる島を目指した「観光地域づくりの推進」、「産業の振興」、「災害に強い島づくり」を重点的に取り組みます。

観光地域づくりの推進

小計:5億 946万円

佐渡の再生を加速させるため、主要産業である観光について、平成30年度に設立した佐渡観光交流機構の本格始動、佐渡金銀山の世界遺産登録に向けた体制の強化、歴史的風致の維持向上のための環境整備など、観光地域づくりを重点事業として取り組んでいきます。

◆ 佐渡観光交流機構と連携した交流人口の拡大

・観光地域づくり推進事業 8,539万円

地域経営の視点に立った観光地域づくりの舵取り役となる佐渡観光交流機構の組織運営を支援するとともに、観光案内所の運営や観光データの調査分析及び日本版DMOに求められている民間的手法としてCRM(顧客関係管理)の導入による関係人口拡大、友好都市との連携強化、文化財の新たな活用、新たなアクティビティの造成による地域づくりを推進します。

・滞在型観光促進事業(特定有人国境離島) 1億 415万円

佐渡ならではの体験商品の造成・PR及び利用促進を図るとともに、体験商品・宿泊・往復航路運賃をセットとして販売し、旅行者には佐渡に訪れやすい環境を整備するとともに地域住民が活躍する場の提供を行います。

◆ 世界遺産登録に向けた受入体制の強化

・佐渡金銀山ガイドンス施設管理運営事業 3,050万円

佐渡金銀山の魅力と価値について情報提供するとともに、多くの人々が交流し、その価値を継承するため、平成30年度に竣工したガイドンス施設の運用を図ります。また、4月20日から26日にかけて、ガイドンス施設の開館記念イベントを実施します。

・世界遺産史跡保存整備事業・世界遺産建造物保存整備事業 2億4,822万円

世界遺産を構成する国指定・選定文化財(史跡、重要文化財・建造物、重要文化的景観)の保存や活用のため、各種保存修理事業を行うとともに、世界遺産登録後の来訪者受入れや構成資産の保存・活用のための整備計画を策定します。

・歴史的風致維持向上計画策定事業(文化財管理事業) 814万円

文化財保護と周辺環境の一体的なまちづくりを行うため、町の景観及び環境の「維持」、「復元」又は「修景」等に取り組むことを目的として、官民協働による歴史的風致維持向上計画を策定します。

◆ 観光地域づくりを推進する関連事業

・島民一丸となった環境美化活動推進事業 3,306万円

島民が一丸となった環境美化活動を通して、環境の島佐渡、世界遺産に相応しい島佐渡のイメージアップを図るとともに、来島者に対する「おもてなしの心」を育みます。

産業の振興

小計:4億9,470万円

佐渡の再生に向けて、農林水産業を中心とした産業の振興は不可欠であり、これまで取り組んできた地消の充実と地産の拡大の推進や、国の交付金等を最大限活用した雇用の確保を重点事業として取り組んでいきます。

◆ 地消の充実と地産の拡大

・販売網構築事業 3,815万円

国際水準GAP認証等更新支援などを新たに行い、佐渡産農産物のブランド化をさらに進めます。国外もターゲットとすることにより付加価値を高め、第1次産業の経営安定による地域経済の維持・活性化を図ります。また、島内での佐渡産農産物の消費拡大を図り、経済の島内循環を拡大します。

・販売流通体制整備事業 774万円

島外での佐渡産農産物の販売力強化のため、鮮度を保持した状態で島外出荷を可能にする蓄冷式冷蔵コンテナの導入支援を行います。

◆ 雇用の受皿、担い手の確保

・創業・事業拡大等支援事業(特定有人国境離島) 3億 95万円

特定有人国境離島地域社会維持推進交付金制度を活用し、雇用増を伴う創業又は事業拡大を行う民間事業者等に対し、事業資金の一部について補助金を交付します。

・離島漁業再生支援事業 1億4,786万円

離島漁業が抱えるハンデの解消を図るため、それぞれの漁業集落が課題解決策として行う地域漁業の維持、再生活動に対して支援を行います。
漁業の維持・発展のためには新規漁業就業者の定着が必要であることから、漁業への就業者支援を行う相談窓口の開設と新規参入における初期投資の軽減を図るための支援を行います。

災害に強い島づくり

小計:1億4,332万円

どのような形で襲ってくるかわからない自然災害等に対し、その被害を最小限に食い止める、市民の命と暮らしを守るためにも、ハードとソフトの両面での整備を進め、安心安全の島づくりを推進します。

・非常用電源整備事業・防災対策事業 1億4,332万円

停電時の災害対応を円滑かつ継続的に進めるため、本庁舎の非常用電源の機能強化を図るとともに、行政サービスセンター(畑野・真野・佐和田・赤泊)に発電機を整備します。また、防災士などの地域防災リーダーの育成を推進し、自主防災組織の活動を支援します。

合計:11億 4,748万円

平成31年度 主要事業の取組

I 主要事業		
【1】観光地域づくりの推進	5
●佐渡観光交流機構と連携した交流人口の拡大		
●世界遺産登録に向けた受入体制の強化		
●文化・芸術・スポーツの活用		
●関連事業		
【2】産業の振興	7
●地消の充実と地産の拡大		
●雇用の受皿、担い手の確保		
【3】災害に強い島づくり	8
●防災・減災基盤の整備		
●消防・救急体制の整備		
【4】佐渡活性化に向けた地域づくり	9
●安心して暮らせる生活環境の整備		
●子育て環境の充実		
●移住・定住支援体制の強化		
●関連事業		
II 教育関係事業		
【1】学校教育の推進	14
【2】社会教育の推進	14

※ 事業名に「◎」が表示されている事業は平成31年度重点事業です。

＜凡例＞各課名称の略称

防災管財課	防管	交通政策課	交通
企画課	企画	農林水産課	農水
市民生活課	市民	農業政策課	農政
社会福祉課	社福	観光振興課	観光
子ども若者課	子若	建設課	建設
高齢福祉課	高齢	上下水道課	水道
環境対策課	環境	学校教育課	学校
世界遺産推進課	世界	社会教育課	社教
地域振興課	地域	消防本部	消防

I 主要事業

【1】観光地域づくりの推進

佐渡観光交流機構と連携した交流人口の拡大

(拡充) ◎観光地域づくり推進事業【再掲】	予算額： 85,386千円 (観光)
-----------------------	--------------------

(継続) ◎滞在型観光促進事業(特定有人国境離島)【再掲】	予算額： 104,149千円 (観光)
-------------------------------	---------------------

(継続) 外国人旅行客誘致事業	予算額： 26,394千円 (観光)
-----------------	--------------------

外国人観光客の誘客促進に向け、インターネットやSNSの活用など、次の訪日先を探している外国人リピーターに直接届くようなプロモーションや、新潟市をはじめとする県内外との広域での周遊型観光ルートを構築し佐渡への誘客を進めるとともに、クルーズ船の誘致や受入体制の充実を図ります。

世界遺産登録に向けた受入体制の強化

(新規) ◎佐渡金銀山ガイド施設管理運営事業【再掲】	予算額： 30,501千円 (世界)
----------------------------	--------------------

(拡充) ◎世界遺産史跡保存整備事業・世界遺産建造物保存整備事業【再掲】	予算額： 248,217千円 (世界)
--------------------------------------	---------------------

(継続) ◎歴史的風致維持向上計画策定事業(文化財管理事業)【再掲】	予算額： 8,139千円 (世界)
------------------------------------	-------------------

(拡充) 世界遺産推薦書作成事業(世界遺産登録推進事業)	予算額： 16,380千円 (世界)
------------------------------	--------------------

海外専門家による推薦書の執筆により、更なるブラッシュアップを図り、早期の世界遺産登録を目指します。

(継続) 文化財公開活用事業 (文化財管理事業、重要伝統的建造物群保存事業)	予算額： 4,841千円 (世界)
-------------------------------------------	-------------------

インバウンド対応を含め、見学者に文化財の価値と魅力を伝えるため、指定文化財の解説板等を設置するとともに、パンフレットの印刷を行います。

(継続) 新穂銀山跡国指定史跡登録推進事業 (埋蔵文化財調査保存事業)	予算額： 860千円 (世界)
----------------------------------------	-----------------

佐渡の代表的な鉱山遺跡である「新穂銀山跡」の国史跡指定を目指し、指定予定区域の地権者からの同意取得作業を行います。

(継続) 地域の特色ある埋蔵文化財の活用事業 (埋蔵文化財調査保存事業)	予算額： 9,177千円 (世界)
-----------------------------------------	-------------------

地域の貴重な文化資源である埋蔵文化財を広く知ってもらうため、市民向けの講演会及び出土品の展示会を行います。

また、小学生等を対象にした出前授業を開催し、出土品のハンズオン、火おこしや勾玉づくりなどの体験を通じて、古代から続く佐渡の文化・歴史に触れる機会を提供することで、文化財保護に対する市民意識の醸成を図ります。

(継続) 世界遺産推進基金（基金管理費）	予算額：	513千円（世界）
-----------------------------	------	-----------

ふるさと納税と企業版ふるさと納税における世界遺産登録応援コースへの寄附を募るため、佐渡に関心のある県内外の方々への制度周知や、首都圏での観光PRのブース設置など、更なる寄附の募集を積極的に行います。

文化・芸術・スポーツの活用

(拡充) 佐渡文化財団運営事業（佐渡学推進事業）	予算額：	42,841千円（社教）
---------------------------------	------	--------------

佐渡の伝統文化等の振興を目的に設立した佐渡文化財団の運営を支援します。文化財団は本年、前年度に引き続き伝統芸能、伝統工芸及び伝統建築技術の保存・継承・活用に資する事業を行います。また、佐渡市等が主催する国民文化祭等の文化イベントに協力し佐渡の文化振興を図ります。

(継続) 国際文化芸術発信拠点形成事業	予算額：	20,000千円（観光）
----------------------------	------	--------------

佐渡が有する自然・文化資源によって付加価値を生み出し、社会的・経済的な価値を創造することにより「文化芸術観光立島」の実現を目指すとともに、地域の文化芸術の力を活用した国際発信力のある拠点の形成を推進します。これにより、2020東京オリンピック・パラリンピックとその後を見据えた効果的な対外発信を行い、インバウンドの増加と活力ある豊かな観光地域の実現を図ります。

(新規) 国民文化祭新潟大会佐渡エリア開催事業 （佐渡学推進事業）	予算額：	5,604千円（社教）
----------------------------------------------	------	-------------

秋に新潟県内で開催される国内最大の文化の祭典「国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭」の佐渡エリアの事業として、能を中心とする佐渡固有の伝統芸能や文化を組み合わせさせた事業を進め、全国からの誘客で地域の活性化を図ります。

関連事業

(継続) ◎島民一丸となった環境美化活動推進事業【再掲】	予算額：	33,059千円（環境）
-------------------------------------	------	--------------

(拡充) 新潟開港150周年記念事業	予算額：	31,726千円（建設）
---------------------------	------	--------------

新潟・両津港が平成31年1月1日に開港150周年を迎えたことから、誘致に成功したSea級グルメ全国大会等の記念事業を実施し、地元食材を使用した料理や名産品の販売、島独特の郷土芸能の披露などにより、島の魅力をPRすることで交流人口の拡大と地域の活性化につなげます。

(継続) 宿泊施設改修費補助事業	予算額：	10,000千円（観光）
-------------------------	------	--------------

快適な宿泊環境を整備し、宿泊施設の魅力向上を図ることで、宿泊者数の増加につなげようとする意欲のある市内の宿泊施設に対し、施設の整備や改修経費への支援を行います。

(拡充) ジオパーク推進事業	予算額：	27,119千円（社教）
-----------------------	------	--------------

佐渡ジオパークが条件付き再認定の要因となっている、拠点施設の整備、視認性の向上、サイトの再設定など、9つの指摘項目の改善を図り、秋までに日本ジオパークへの再認定を目指します。

【2】産業の振興

地消の充実と地産の拡大

(拡充) ◎販売網構築事業【再掲】	予算額： 38,150千円 (農政)
-------------------	--------------------

(新規) ◎販売流通体制整備事業【再掲】	予算額： 7,740千円 (農政)
----------------------	-------------------

(継続) 生物多様性戦略推進事業	予算額： 21,277千円 (農政)
------------------	--------------------

国内で初めて認定されたG I A H S世界農業遺産を活用し、生物多様性と循環型農業の発展につながります。また、田んぼアートやフォーラムを開催し、「朱鷺と暮らす郷認証制度」の周知や普及啓発に取り組み、持続可能な活動につながります。

(継続) 輸送コスト低廉化事業 (特定有人国境離島)	予算額： 120,000千円 (農政)
----------------------------	---------------------

鮮度が重要となる農水産物の島外出荷及び原材料の入荷にかかる海上輸送コストを低廉化することにより、価格差の減少及び販売力の強化を進め、生産者の所得向上につなげ、経営の安定化を図ります。

(継続) 海上輸送費支援事業	予算額： 24,345千円 (農水)
----------------	--------------------

生産者の負担軽減及び離島産業の競争力の強化を図るため、戦略産品となる原木、その他水産品、飲料、電気機械の海上輸送費を支援することにより、生産量の拡大及び生産人口の維持による所得向上を図ります。

雇用の受皿、担い手の確保

(継続) ◎創業・事業拡大等支援事業 (特定有人国境離島) 【再掲】	予算額： 300,952千円 (地域)
---------------------------------------	---------------------

(拡充) ◎離島漁業再生支援事業【再掲】	予算額： 147,856千円 (農水)
----------------------	---------------------

(拡充) 佐渡米品質向上プロジェクト事業	予算額： 10,957千円 (農政)
----------------------	--------------------

多様化する米需要や近年多発する異常気象にも対応するため、コシヒカリを中心とした多様な品種の品質向上に取り組みます。また、土づくりへの支援や、SPAD (葉緑素計) の導入を促進することで、色彩選別機にふるい落とされない米生産による農家所得の向上につながります。

(新規) 森林環境整備事業	予算額： 17,100千円 (農水)
---------------	--------------------

平成31年度から交付される森林環境譲与税を活用し、これまで経営管理が行き届かなかった森林に対して、所有者の意向に基づき市が受託して森林整備を行います。景観保持の観点から幹線道路沿線の竹林等を整備し、また、防災対策の観点から災害危険地区内の森林整備について、重点的に取り組みます。

(継続) 雇用促進の支援事業	予算額： 27,889千円 (地域)
----------------	--------------------

若者の雇用確保のため、小・中学生を対象とした職業体験や、高卒者の市内就職に向けたセミナー、合同面接会を開催するほか、地域若者ステーションと連携した就職体験及び就職支援を行います。

また、パートや契約社員、派遣労働者などの非正規雇用労働者を正規雇用化する事業所に対し、国のキャリアアップ助成金に上乗せして助成します。

【3】災害に強い島づくり

防災・減災基盤の整備

(継続) ◎非常用電源整備事業・防災対策事業【再掲】	予算額： 143,324千円 (防管)
----------------------------	---------------------

消防・救急体制の整備

(新規) 指定地域警防計画整備事業 (常備消防管理費)	予算額： 2,981千円 (消防)
-----------------------------	-------------------

木造密集地に対する指定地域警防計画を策定し、火災の延焼拡大阻止を目的に消防力の迅速かつ有効な部隊投入を図るため、通信指令システム (指令装置) を改修します。

(継続) 救急救命対策事業	予算額： 5,578千円 (消防)
---------------	-------------------

救急医療の高度化等に対応するため、救急救命士を育成するとともに、救命率向上を図るため、救急救命士が行う救命処置の知識、技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図ります。また、普通救命講習を通じて応急手当の普及啓発を行います。

(新規) 119番多言語対応化事業 (常備消防管理費)	予算額： 330千円 (消防)
-----------------------------	-----------------

2020東京オリンピック・パラリンピック及び佐渡金銀山の世界遺産登録を見据え、外国人観光客の増加による119番通報及び救急現場での活動時等において、電話通訳センターを介して主要な言語に24時間迅速かつ的確に対応できるよう整備します。

【4】佐渡活性化に向けた地域づくり

安心して暮らせる生活環境の整備

(拡充) 医療・介護・福祉の人財育成事業	予算額： 135,292千円	(社福) (高齢) (子若) (市民)
----------------------	----------------	------------------------------

市内の専門学校に通う市外出身者の学生に対する学校運営者と協力した支援、市内の各施設に就職した者への支援、各資格取得に必要な経費の一部助成のほか、島外学生等を対象とした人材確保イベント及び島内法人と連携した合同就業フェアの開催等、市内の医療・介護・福祉分野における専門職の人材の育成と確保を推進します。

将来市内の医療機関等で従事する意志があり、看護系、医療技術系の養成校に進学する学生に対し、奨学金を無償で貸与するとともに、一定期間、市内の医療機関等で従事した場合、貸与額の全額を返還免除します。

また、病院が人材紹介業者から紹介を受けた医師を雇用する際の紹介手数料を助成することで、医師確保を目指します。

(拡充) 社会福祉協議会に対する支援等 (社会福祉法人運営費助成事業、成年後見推進事業、生活困窮者自立支援事業、包括的支援事業(地域包括支援センター運営)、生活支援体制整備事業ほか)	予算額： 313,728千円	(社福) (高齢)
------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------	--------------

社会福祉協議会と連携し、地域で支え合う組織づくりや複合化・複雑化した課題を包括的に受け止める体制づくりのため、補助金116,439千円(前年109,544千円)、委託料197,289千円(前年150,993千円)を前年対比20%増額計上して事業を推進します。

(新規) 認知症対応型共同生活介護事業所利用者負担助成事業 (介護施設等居住費助成事業)	予算額： 4,800千円	(高齢)
-------------------------------------------------	--------------	------

経済的な理由から認知症対応型共同生活介護事業所に入居が困難な世帯を対象に、居住費の一部を助成することにより、本人及び家族の経済的な負担軽減を図ります。

(新規) 救急医療病院群輪番制病院医療施設等設備整備事業 (救急医療病院群輪番制運営事業)	予算額： 5,280千円	(市民)
--------------------------------------------------	--------------	------

佐渡総合病院内の救急医療に必要な全自動血液凝固測定装置を整備することで、血友病などの出血性疾患や心筋梗塞・脳梗塞などの血栓性疾患患者に対する救急体制を整えます。

(拡充) 防犯灯設置事業(街灯管理事業)	予算額： 67,753千円	(建設)
----------------------	---------------	------

地域の防犯や安全対策を推進するため、地域要望を基に設置が必要な個所について防犯灯を設置します。

(拡充) 高齢者の歯周疾患健診事業(健康増進事業)	予算額： 4,006千円	(市民)
---------------------------	--------------	------

高齢者の歯周疾患健診を行うことにより、口腔機能の低下や肺炎等の疾病を予防します。また、フレイル(運動機能や認知機能の低下)の要因となる低栄養状態を防ぎ、高齢者の生活機能の維持・向上(介護予防)につなげます。

(継続) 温泉・地域活性化事業	予算額： 24,607千円	(市民)
-----------------	---------------	------

温泉を核に民間と地域が連携し、温泉資源(施設)を活用した健康づくり、地域交流の活性化、観光交流等を民間主導で展開し、地域活性化が図れるよう、温泉事業者が企画・実施する地域振興事業に対する補助や、高齢者の温泉利用を促進するための入浴補助など、温泉事業者と利用者に対する支援を実施します。

(継続) 成年後見推進事業

予算額： 21,074千円 (社福)

認知症高齢者や障がい者が、住み慣れた地域で安心して生活できる環境を整える成年後見制度や市民後見制度を周知・啓発するとともに、その担い手として市民後見人の養成や後見業務を適正に行えるよう法人後見支援事業を実施します。

(継続) 生活困窮者自立支援事業

予算額： 35,485千円 (社福)

生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者に対する自立促進のための相談支援、就労準備支援、家計相談支援、学習支援事業を実施します。

また、「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業の理念に基づき、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくり及び世帯全体の複合化・複雑化した課題を包括的に受け止める総合的な相談支援体制づくりを進めます。

(継続) 障害者外出支援事業

予算額： 27,884千円 (社福)

障がいのある方の社会参加と福祉の増進を図るため、重度の心身障がい者へのタクシー利用料金助成や、就労継続支援事業所への通所費助成、人工透析患者等への通院費助成を行います。

(継続) 地域生活支援事業

予算額： 55,899千円 (社福)

障がいのある方が、地域生活に必要なサービス利用に係る相談支援を行うとともに、障がいへの理解促進、日常生活用具の給付又は貸与、手話奉仕員の派遣事業などを行います。

(拡充) 包括的支援事業 (地域包括支援センター運営)**【介護保険特別会計】**

予算額： 135,131千円 (高齢)

地域包括ケアシステムを推進するため、地域包括支援センターを拠点としたワンストップ相談窓口を設置し、地域住民の相談を包括的に受け止める支援体制の整備を図ります。

(継続) 在宅医療・介護連携推進事業【介護保険特別会計】

予算額： 3,391千円 (高齢)

佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会により、島内の医療、介護の実態把握と課題の検討、効果的な取組について協議することで、人材確保と医療・介護の連携強化を図ります。

(拡充) 生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】

予算額： 39,832千円 (高齢)

生活支援コーディネーター (地域支え合い推進員) を増員し、地域の現状把握と地域に応じたサービスを創出することで、生活支援体制の整備を図ります。

(継続) 地域の活力再生事業

予算額： 47,169千円 (地域)

人口減少に伴う地域課題を解決するため、地域おこし協力隊や大学生等の人材を活用し、受入れ側のニーズに応じた活性化策やエリアの特性を活かした地域づくりを推進します。

(継続) 航路運賃低廉化事業 (島民限定) (特定有人国境離島)

予算額： 765,618千円 (交通)

佐渡は、本土から遠く離れ、交通に要する時間や費用の負担が大きいという条件不利性に鑑み、継続的な居住が可能となる環境を整備する観点から、離島住民の航路運賃をJR並みまでの引下げを支援し、島民の生活の安定及び福祉の向上を図ります。

(拡充) 島内交通実態調査事業(交通対策事業)	予算額： 3,388千円 (交通)
--------------------------------	-------------------

路線バスの学生利用の促進を図るため、月額12,000円で市内路線バス全線乗り放題の「学生ワイドフリー定期券」の社会実験を通年実施するとともに、交通空白地の解消を図るため、地域の実情に応じた運行形態の社会実験を行い、持続可能な交通体系の整備を進めます。

(継続) 新潟空港新潟港ターミナルアクセス改善事業 (空港対策事業)	予算額： 4,852千円 (交通)
-----------------------------------------------	-------------------

新潟空港と新潟港佐渡汽船ターミナル間に9人乗りの乗合タクシーを運行し、航空路利用者の利便性の向上を図るとともに、佐渡-新潟航空路の早期再開及び佐渡空港拡張整備計画の早期実現のための機運醸成を図ります。

(継続) 道路橋りょう改良舗装事業	予算額： 478,500千円 (建設)
--------------------------	---------------------

市民に身近な市道の改良で、生活道路としての利便性や安全・安心な道路環境の向上を図るほか、国、県道など主要幹線道路との交通ネットワークの充実に向け整備を図ります。

(継続) 社会資本整備総合交付金事業 (改築系)	予算額： 154,896千円 (建設)
---------------------------------	---------------------

国からの交付金を活用し、市民に身近な市道の改良で、生活道路としての利便性や安全・安心な道路環境の向上を図るほか、国、県道など主要幹線道路との交通ネットワークの充実に、交流人口拡大に向けた受入体制を強化します。

(継続) 社会資本整備総合交付金事業 (橋梁等の定期点検及び修繕計画策定)	予算額： 45,100千円 (建設)
--------------------------------------------------	--------------------

道路重要構造物(橋、トンネルなど)に対する5年に一度の定期点検(近接目視・打音)を実施し、未然の第三者被害を防ぐほか、これに基づいて計画的な施設の長寿命化修繕計画の策定に活用していきます。

(継続) 社会資本整備総合交付金事業 (橋梁・舗装・その他修繕)	予算額： 146,700千円 (建設)
---------------------------------------------	---------------------

「道路ストック総点検」及び5年に一度の「重要構造物の定期点検」結果に基づく施設の長寿命化修繕計画に沿って、社会資本整備総合交付金を活用した維持補修事業を促進し利用者の安全・安心を確保します。

(継続) 市道等環境保全事業(高齢化集落支援) (安全・安心まちづくり事業)	予算額： 50,000千円 (建設)
---------------------------------------------------	--------------------

住民の半数以上が65歳以上の集落(高齢化集落)に対し、高齢化で実施が難しくなった道普請(草刈り、側溝清掃)などのコミュニティー活動支援策として、10世帯未満の集落は30万円、10世帯以上の集落は50万円を上限として、地域の要望に沿って市道や河川等の生活環境保全を地域が指定する業者に発注して実施します。

(継続) 安全・安心まちづくり事業(地域対策) (安全・安心まちづくり事業)	予算額： 110,000千円 (建設)
---------------------------------------------------	---------------------

道路や河川等に関する集落要望を基に、市民生活に身近で比較的小規模な工事を、地域貢献地元業者等に発注することで、地域の継続的な雇用を確保するほか、集落の安全安心な生活環境を確保します。

(継続) 老朽管更新事業【水道事業会計】

予算額： 628,048千円 (水道)

国の交付金事業を活用して、経年劣化した老朽管路などを更新することで、災害に強い水道の構築を進めるとともに水道水の安定供給を図ります。

(拡充) 学校・家庭・地域の連携促進事業 (社会教育事業)

予算額： 3,887千円 (社教)

学校、家庭及び地域住民がそれぞれの役割と責任を自覚しつつ、地域全体で特色を生かした教育に取り組む体制づくりを目指すため、地域コーディネーターを全ての小中学校に配置し、コミュニティ・スクールとの連携を強化することで、それぞれの学校が地域の特色を生かした柔軟な事業が展開できるよう支援します。

子育て環境の充実**(新規) 妊産婦医療費助成事業 (すこやかな妊娠・出産事業)**

予算額： 3,150千円 (市民)

低所得者層の妊産婦が負担する医療費の一部を助成することで、経済的負担の軽減、疾病の早期発見、早期治療につなげ、安心して子どもを産み育てる環境づくりを進めます。

(新規) 母子家庭等対策総合支援事業

予算額： 6,870千円 (子若)

経済的に困窮しているひとり親世帯に対して、生活環境の向上を目的とした支援を行います。ひとり親世帯の子どもが家庭で学習できる環境を整え、子どもの希望にあわせた適切な進路の選択が可能となるよう、学習支援事業を強化します。また、ひとり親の経済的な自立に繋げるための自立支援給付金事業を実施します。

(新規) 子ども若者相談事業

予算額： 13,764千円 (子若)

妊婦及び39才までの子ども・若者に関する相談窓口を担い、関係機関と連携して支援します。また、不登校傾向にある児童・生徒や若者の居場所として、「子ども若者サポートセンター」「フリースペースこわか」を開設し、仲間や支援者との交流を通して学校や社会への復帰を目指します。

(継続) 奨学金貸与事業

予算額： 203,383千円 (学校)

教育の機会均等を図り、本市の発展に資する有能な人材を育成するとともに、将来にわたる定住を促進するため、高等学校、専修学校、短期大学、大学の在学学生を対象に奨学金を貸与します。平成30年度の制度改正により、一定の定住・就労要件の下で貸与金額の全額が免除されます。

(継続) がんばる若者支援事業

予算額： 12,648千円 (学校)

小木出身の堀口様からのご寄附を原資として基金を設置し、誠実で豊かな人間性に基づいた社会に貢献する人材、市勢の発展に寄与する人材を育成するため、選考会議で決定した支援生に返還不要の奨学金を支援金として支給します。

移住・定住支援体制の強化

(拡充) 交流居住・定住促進対策事業

予算額： 30,244千円 (地域)

佐渡UIターンサポートセンターと連携した定住促進を継続するほか、首都圏での移住者セミナーの開催、定住体験住宅の貸出し、国の移住・就業等支援事業の活用等を行い、移住希望者の来島を促します。

また、佐渡観光交流機構と連携し、さどまる倶楽部の会員を母体とする佐渡観光の見込み客を増加させる環境づくりを進めます。

関連事業

(継続) 人権教育・啓発推進計画策定事業 (人権教育啓発事業)

予算額： 2,042千円 (市民)

情報化や国際化等の急速な社会環境の変化に起因する新たな人権侵害など、多様化・複雑化する人権問題に対応すべく、現行の人権教育・啓発推進計画を見直し、改定を行います。

(新規) 男女共同参画計画策定事業 (男女共同参画推進事業)

予算額： 87千円 (企画)

男女が互いの人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別に関わりなくその個性と能力を発揮し、一人ひとりが「自分らしく」輝ける島を目指し、第3次佐渡市男女共同参画計画を策定します。

(新規) プレミアム付商品券事業

予算額： 426,297千円 (社福)

消費税・地方消費税の引上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、国の消費増税対策として行う低所得者・子育て世帯向けのプレミアム付き商品券を発行します。

II 教育関係事業

【1】学校教育の推進

(拡充) コミュニティスクール（学校運営協議会）導入事業 （学校教育振興事業）	予算額： 2,533千円（学校）
----------------------------------------------------	------------------

学校・家庭・地域がこれまで以上に連携・協働し子どもたちを育成するため、昨年度に引き続き学校運営協議会制度の導入を進めます。

平成31年度は9協議会（小学校9校、中学校6校）を設置します。

(継続) 心の教育支援事業	予算額： 16,533千円（学校）
----------------------	-------------------

不登校児童生徒対策として、心の健康チェックアンケートを小中連携校を除く全学校で実施し、不登校傾向を示す児童生徒の早期発見、迅速な対応に努めます。不登校となっている児童生徒へは、適応指導教室、不登校児童生徒訪問指導員の活用、子ども若者相談センターとの支援重点校訪問など、関係機関との連携をより一層強化します。

(拡充) 学校ICT環境整備事業（小学校IT設備整備事業）	予算額： 32,403千円（学校）
--------------------------------------	-------------------

平成30年度にモデル校1校に整備したICT機器（電子黒板、書画カメラ）とデジタル教科書を、小学校10校に整備します。

(拡充) 学校ICT環境整備事業（中学校IT設備整備事業）	予算額： 25,742千円（学校）
--------------------------------------	-------------------

平成30年度にモデル校1校に整備したICT機器（電子黒板、書画カメラ）とデジタル教科書を、中学校7校に整備します。

(新規) 中学校空調設備整備事業（中学校施設整備事業）	予算額： 16,984千円（学校）
------------------------------------	-------------------

市立中学校の普通教室にエアコンを整備（2020年度整備予定）するための実施設計を行います。

【2】社会教育の推進

(新規) 生涯学習推進計画策定事業（生涯学習事業）	予算額： 3,778千円（社教）
----------------------------------	------------------

行政と各種機関・団体が連携し、「いつでも・どこでも・だれでも」学べる環境を実現し、市民の学習活動の充実を図るため、新潟県教育振興基本計画を基に佐渡市生涯学習推進計画の策定を目指します。

(新規) 博物館・資料館等整備計画策定事業 （博物館・資料館管理運営事業、佐渡学推進事業）	予算額： 10,579千円（社教）
----------------------------------------------------------	-------------------

既存の博物館機能の役割を明確化し、佐渡の歴史、民俗、芸術等がよりわかりやすく発信できる佐渡博物館基本方針を策定します。

また、旧後山小学校体育館を展示ができる収蔵施設として整備を進めます。

(継続) スポーツ推進計画策定事業（スポーツ推進事業）	予算額： 383千円（社教）
------------------------------------	----------------

子どもから高齢者までが、スポーツを通して競技力や体力の向上を目指すとともに、生活習慣病の予防や介護予防など健康寿命の延伸を目標とし、市民のスポーツ実施率の向上を目指す第二期佐渡市スポーツ推進計画を策定します。

1. 会計別予算額一覧表

(単位:千円、%)

区 分		本年度予算額	前年度予算額	比 較		
				増減額	増減率	
一 般 会 計		43,000,000	45,149,666	△2,149,666	△4.8	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	6,130,000	6,137,000	△7,000	△0.1	
	後 期 高 齢 者 医 療	764,200	747,800	16,400	2.2	
	介 護 保 険	8,807,600	8,576,800	230,800	2.7	
	下 水 道	3,519,000	3,463,000	56,000	1.6	
	小 水 力 発 電	35,000	35,300	△300	△0.8	
	歌 代 の 里	460,900	463,900	△3,000	△0.6	
	す こ や か 両 津	581,600	572,400	9,200	1.6	
	五 十 里 財 産 区	192	192	0	0.0	
	二 宮 財 産 区	3,248	1,730	1,518	87.7	
	新 畑 野 財 産 区	3,470	1,593	1,877	117.8	
	真 野 財 産 区	3,252	2,777	475	17.1	
計		63,308,462	65,152,158	△1,843,696	△2.8	
水 道 事 業 会 計	収 益 的	収 入	2,748,664	2,753,418	△4,754	△0.2
		支 出	2,726,364	2,719,521	6,843	0.3
	資 本 的	収 入	1,473,512	1,691,395	△217,883	△12.9
		支 出	2,224,476	2,388,684	△164,208	△6.9
病 院 事 業 会 計	収 益 的	収 入	1,575,208	1,652,736	△77,528	△4.7
		支 出	1,946,989	1,914,484	32,505	1.7
	資 本 的	収 入	196,022	117,896	78,126	66.3
		支 出	63,410	26,978	36,432	135.0

2. 歳入予算の概要

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	5,018,101	11.7	4,929,060	10.9	89,041	1.8
2 地方譲与税	492,001	1.1	471,001	1.0	21,000	4.5
3 利子割交付金	9,000	0.0	6,000	0.0	3,000	50.0
4 配当割交付金	15,000	0.0	10,000	0.0	5,000	50.0
5 株式等譲渡所得割交付金	7,000	0.0	6,000	0.0	1,000	16.7
6 地方消費税交付金	1,040,000	2.4	960,000	2.1	80,000	8.3
7 ゴルフ場利用税交付金	1,000	0.0	2,000	0.0	△1,000	△50.0
8 自動車取得税交付金	65,000	0.2	114,000	0.3	△49,000	△43.0
9 環境性能割交付金	22,000	0.1	0	0.0	22,000	皆増
10 国有提供施設等 所在市町村助成交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
11 地方特例交付金	16,000	0.0	10,000	0.0	6,000	60.0
12 地方交付税	19,800,000	46.0	20,000,000	44.3	△200,000	△1.0
13 交通安全対策特別交付金	4,000	0.0	4,000	0.0	0	0.0
14 分担金及び負担金	200,491	0.5	218,417	0.5	△17,926	△8.2
15 使用料及び手数料	687,270	1.6	672,102	1.5	15,168	2.3
16 国庫支出金	3,423,418	8.0	3,505,172	7.8	△81,754	△2.3
17 県支出金	3,996,907	9.3	4,073,820	9.0	△76,913	△1.9
18 財産収入	119,952	0.3	127,785	0.3	△7,833	△6.1
19 寄附金	207,761	0.5	210,261	0.5	△2,500	△1.2
20 繰入金	2,717,632	6.3	3,046,225	6.8	△328,593	△10.8
21 繰越金	300,000	0.7	300,000	0.7	0	0.0
22 諸収入	1,199,667	2.8	917,623	2.0	282,044	30.7
23 市 債	3,637,800	8.5	5,546,200	12.3	△1,908,400	△34.4
歳入合計	43,000,000	100.0	45,149,666	100.0	△2,149,666	△4.8

※P20 グラフ1参照

(自主財源及び依存財源)

(単位:千円、%)

科 目		本年度予算額		前年度予算額		比 較	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
自 主 財 源	市 税	5,018,101	11.7	4,929,060	10.9	89,041	1.8
	分担金及び負担金	200,491	0.5	218,417	0.5	△17,926	△8.2
	使用料及び手数料	687,270	1.6	672,102	1.5	15,168	2.3
	財産収入	119,952	0.3	127,785	0.3	△7,833	△6.1
	寄附金	207,761	0.5	210,261	0.5	△2,500	△1.2
	繰入金	2,717,632	6.3	3,046,225	6.8	△328,593	△10.8
	繰越金	300,000	0.7	300,000	0.7	0	0.0
	諸収入	1,199,667	2.8	917,623	2.0	282,044	30.7
	計	10,450,874	24.4	10,421,473	23.2	29,401	0.3
	依 存 財 源	地方譲与税	492,001	1.1	471,001	1.0	21,000
利子割交付金		9,000	0.0	6,000	0.0	3,000	50.0
配当割交付金		15,000	0.0	10,000	0.0	5,000	50.0
株式等譲渡所得割交付金		7,000	0.0	6,000	0.0	1,000	16.7
地方消費税交付金		1,040,000	2.4	960,000	2.1	80,000	8.3
ゴルフ場利用税交付金		1,000	0.0	2,000	0.0	△1,000	△50.0
自動車取得税交付金		65,000	0.2	114,000	0.3	△49,000	△43.0
環境性能割交付金		22,000	0.1	0	0.0	22,000	皆増
国有提供施設等 所在市町村助成交付金		20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
地方特例交付金		16,000	0.0	10,000	0.0	6,000	60.0
地方交付税		19,800,000	46.0	20,000,000	44.3	△200,000	△1.0
交通安全対策特別交付金		4,000	0.0	4,000	0.0	0	0.0
国庫支出金		3,423,418	8.0	3,505,172	7.8	△81,754	△2.3
県支出金		3,996,907	9.3	4,073,820	9.0	△76,913	△1.9
市 債	3,637,800	8.5	5,546,200	12.3	△1,908,400	△34.4	
計	32,549,126	75.6	34,728,193	76.8	△2,179,067	△6.3	
歳入合計		43,000,000	100.0	45,149,666	100.0	△2,149,666	△4.8

3. 歳出予算の概要

(1) 目的別歳出予算

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	181,372	0.4	184,519	0.4	△3,147	△1.7
2 総務費	6,528,126	15.2	8,767,348	19.4	△2,239,222	△25.5
3 民生費	9,938,233	23.1	9,852,634	21.8	85,599	0.9
4 衛生費	4,752,514	11.0	4,553,646	10.1	198,868	4.4
5 労働費	33,175	0.1	24,682	0.1	8,493	34.4
6 農林水産業費	3,522,126	8.2	3,783,264	8.4	△261,138	△6.9
7 商工費	1,458,125	3.4	1,490,965	3.3	△32,840	△2.2
8 土木費	3,778,357	8.8	4,430,095	9.8	△651,738	△14.7
9 消防費	1,993,915	4.6	2,031,966	4.5	△38,051	△1.9
10 教育費	3,302,224	7.7	2,993,904	6.6	308,320	10.3
11 災害復旧費	9,310	0.0	9,310	0.0	0	0.0
12 公債費	7,462,522	17.4	6,987,332	15.5	475,190	6.8
13 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	43,000,000	100.0	45,149,666	100.0	△2,149,666	△4.8

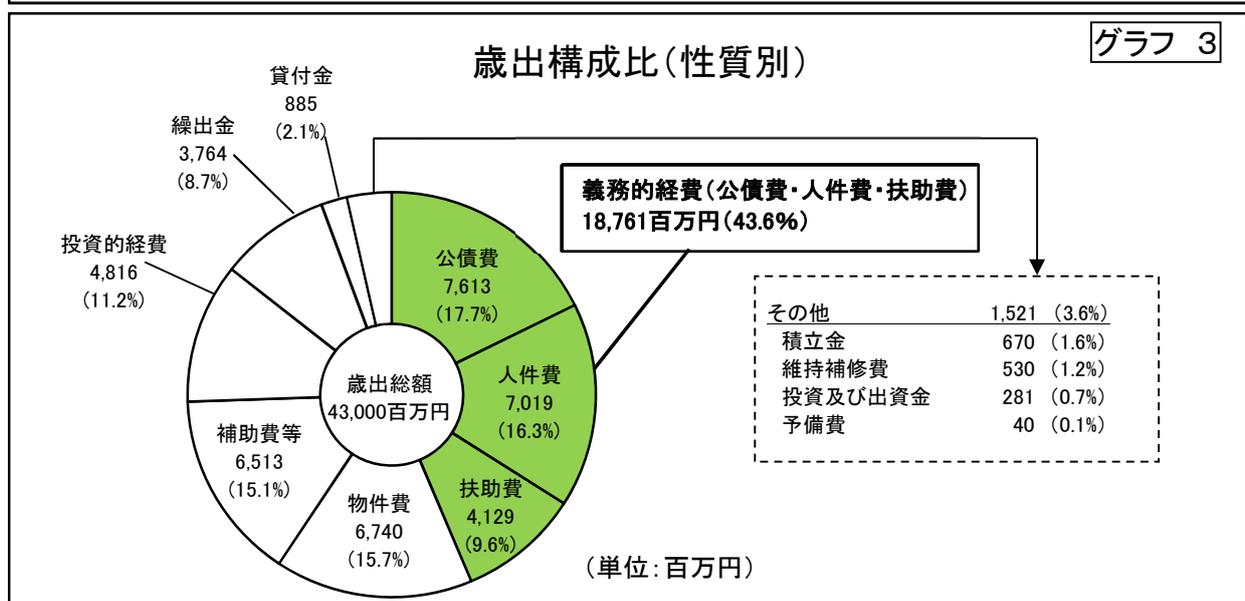
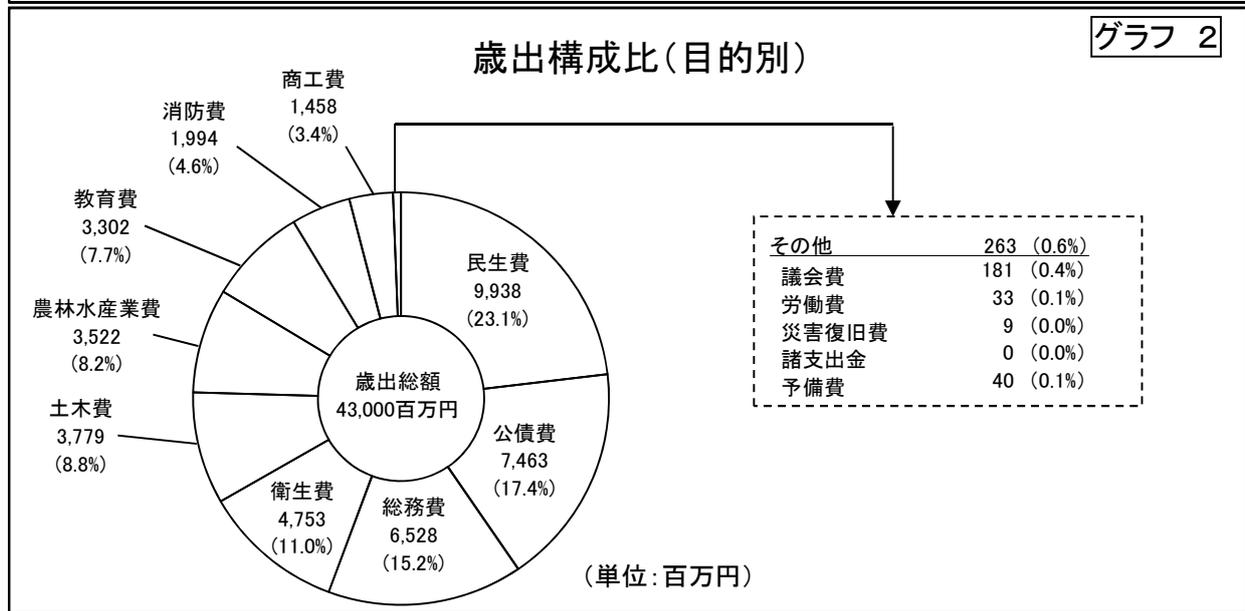
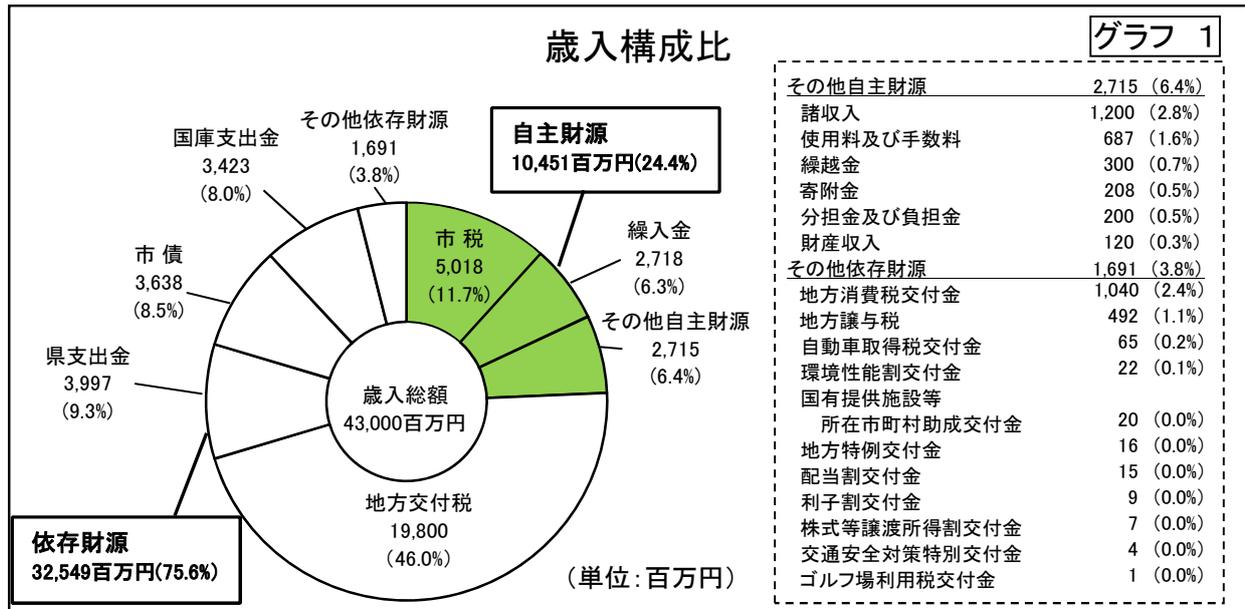
※P20 グラフ2参照

(2) 性質別歳出予算

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 人件費	7,019,138	16.3	7,011,369	15.5	7,769	0.1
2 物件費	6,739,984	15.7	6,631,078	14.7	108,906	1.6
3 維持補修費	530,167	1.2	537,623	1.2	△7,456	△1.4
4 扶助費	4,129,298	9.6	4,135,538	9.2	△6,240	△0.2
5 補助費等	6,512,924	15.1	6,075,994	13.4	436,930	7.2
6 公債費	7,612,522	17.7	7,137,332	15.8	475,190	6.7
7 積立金	669,783	1.6	671,186	1.5	△1,403	△0.2
8 投資及び出資金	281,444	0.7	314,185	0.7	△32,741	△10.4
9 貸付金	884,673	2.1	777,285	1.7	107,388	13.8
10 繰出金	3,763,720	8.7	4,004,880	8.9	△241,160	△6.0
11 投資的経費	4,816,347	11.2	7,813,196	17.3	△2,996,849	△38.4
普通建設事業	4,807,037	11.2	7,803,886	17.3	△2,996,849	△38.4
合併特例債事業	0	0.0	2,839,919	6.3	△2,839,919	皆減
その他普通建設事業	4,807,037	11.2	4,963,967	11.0	△156,930	△3.2
災害復旧事業	9,310	0.0	9,310	0.0	0	0.0
12 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	43,000,000	100.0	45,149,666	100.0	△2,149,666	△4.8

※P20 グラフ3参照

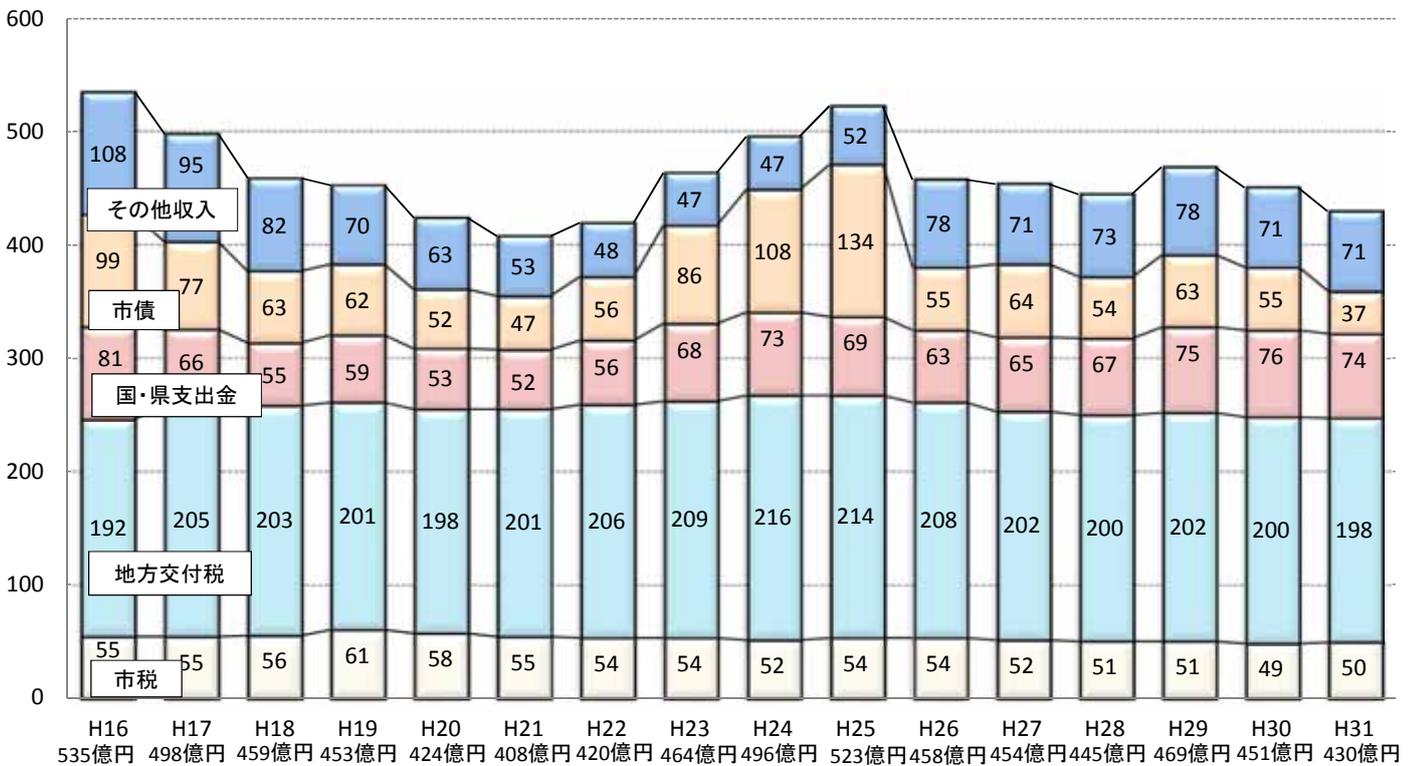


(注)端数処理等の関係で表とグラフの数値が一致しない場合もあります。

4. 一般会計当初予算の推移

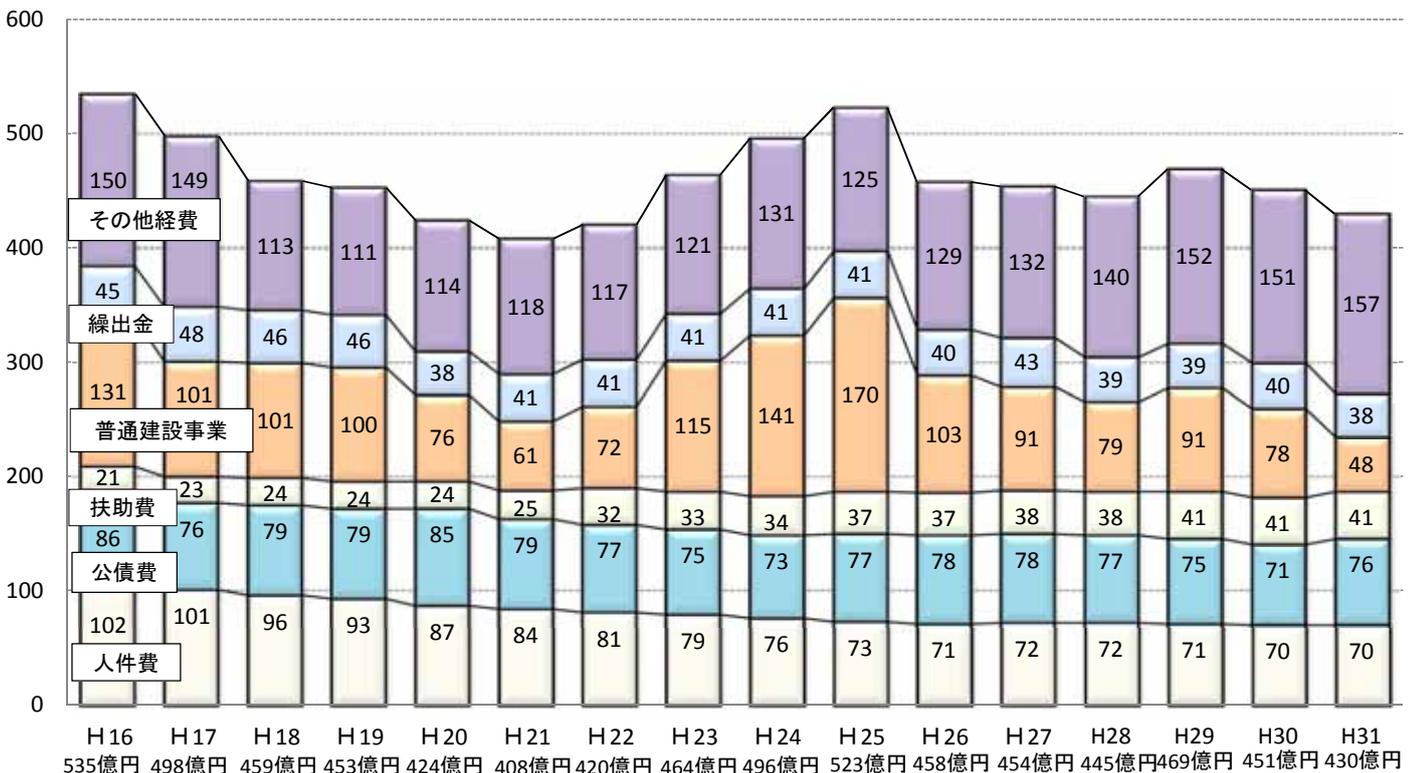
歳入

単位:億円



歳出

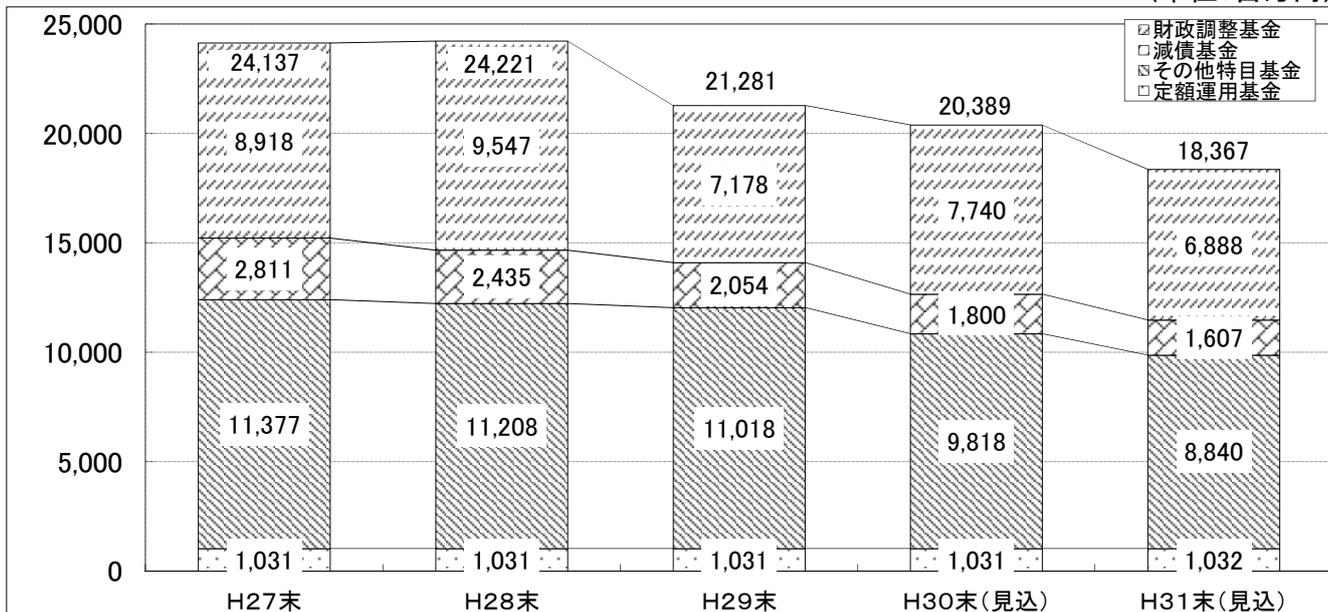
単位:億円



5. 基金残高と市債残高の見込

基金残高

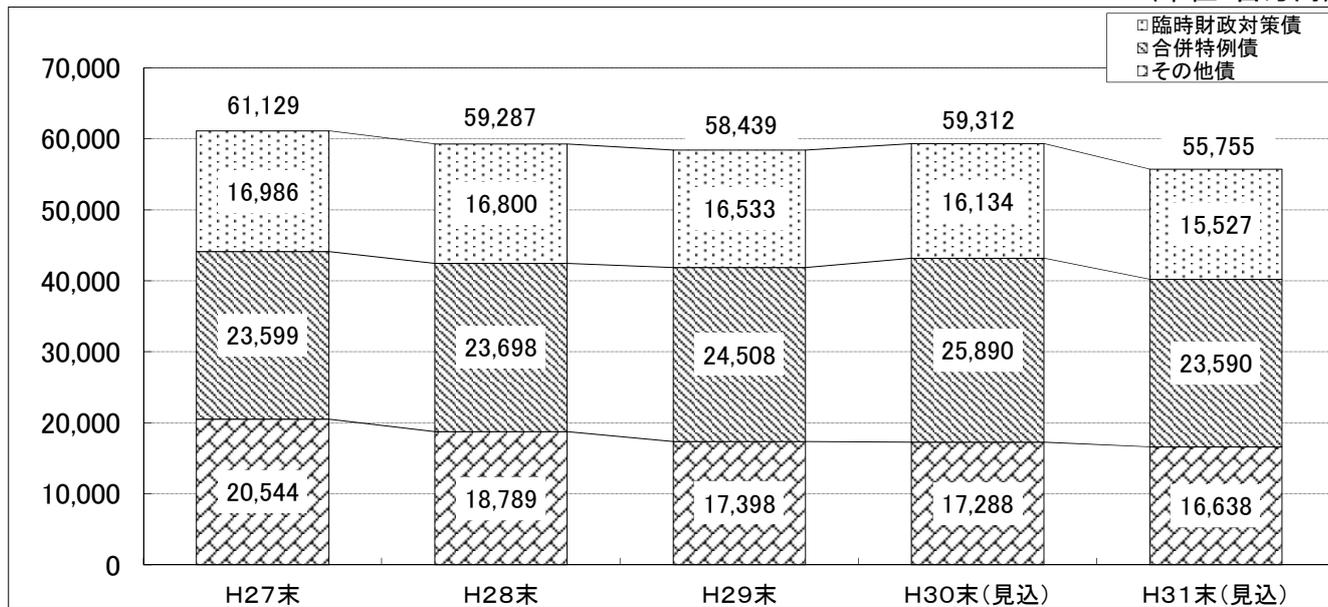
(単位:百万円)



- 財政調整基金は、普通交付税が一本算定になることから、一般財源の急激な減少を緩和するための財源調整を行う必要があり、基金残高の減少を見込む。
- その他特定目的基金は、地域振興基金における安心・安全まちづくり事業や人材育成事業等への充当、過疎地域自立促進特別事業基金における過疎地域自立促進計画に沿って行うソフト事業への充当、教育文化振興基金における教育の機会均等を図るための奨学金貸与事業等への充当が必要なことから、今後も基金残高の減少を見込む。

市債残高

(単位:百万円)



- 臨時財政対策債は地方交付税の代替として発行する地方債をいい、各年度の発行可能額は地方交付税の算定とともに国が決定する。

6. 目的税等の使途に関する調書

(1) 入湯税

市税の中で、一定の政策目的を達成するために使途を限定して課税しているものを目的税といいます。本市の目的税は、入湯税があり、入湯客に課税されます。

入湯税は、観光振興、消防施設などの整備や環境衛生施設に要する経費に充てられます。

予算額 22,801千円

(単位：千円)

経費区分	予算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
観光振興	429,453	184,644	64,500	80,100	100,209	16,947
消防施設	131,565	5,486	103,400	0	22,679	3,835
環境衛生施設	20,959	9,023	0	0	11,936	2,019
合計	581,977	199,153	167,900	80,100	134,824	22,801

(2) 地方消費税交付金

平成26年4月から消費税率が引き上げられたことに伴い、「引上げ分に係る地方消費税収の使途の明確化について」(平成26年1月24日総務省通知)により、地方消費税収の増収分については、社会保障施策に要する経費に充て、その使途を明確化するものとされました。

本市は、地方消費税交付金の増収分を、下記の社会保障施策に要する経費の財源として活用します。

予算額 1,040,000千円

のうち社会保障財源化分 436,800千円

(単位：千円)

経費区分	予算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
社会福祉	3,396,484	1,875,775	14,700	177,002	1,329,007	173,425
社会保険(国保・介護等)	1,798,384	241,157	0	0	1,557,227	203,205
保健衛生	489,066	4,491	0	23,482	461,093	60,170
合計	5,683,934	2,121,423	14,700	200,484	3,347,327	436,800

再生紙を使用しています。
古紙リサイクルにご協力をお願いします。